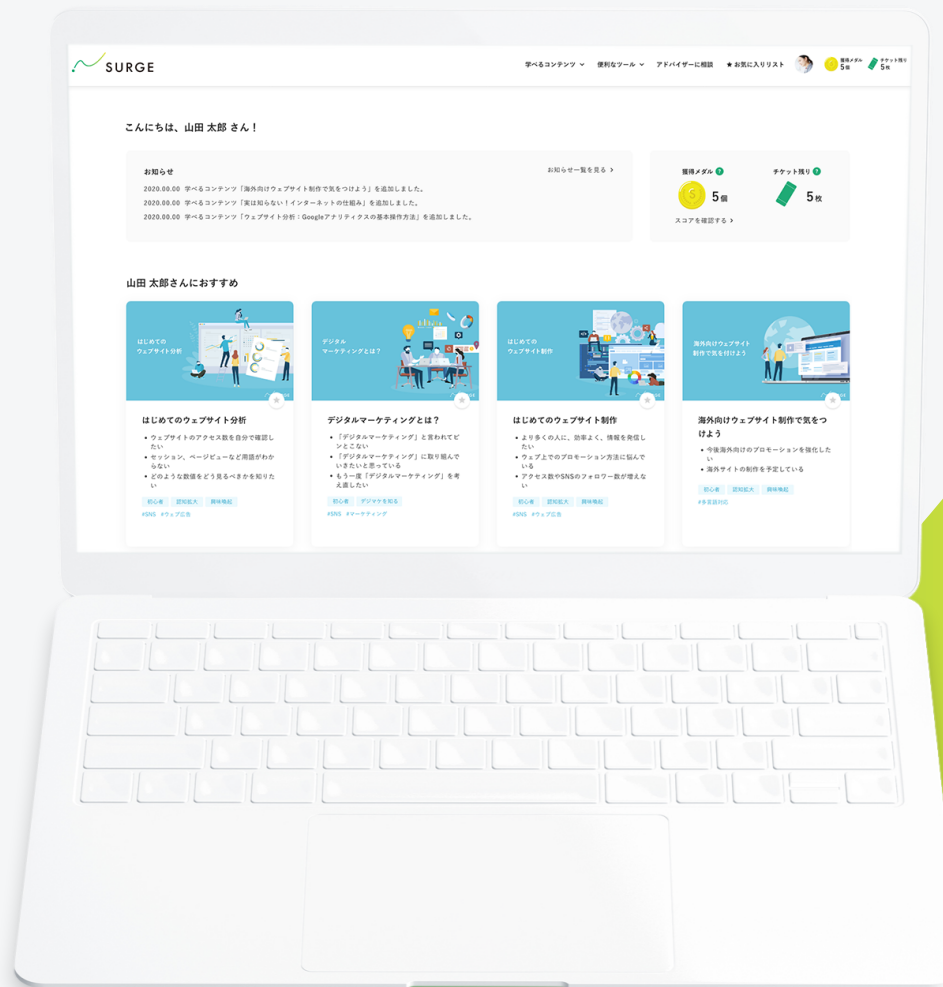


## Web・デジタルマーケティング支援サービス



# SURGE



# 「すべての地域・企業に、Web・デジタル人材を。」

現在、日本では、少子高齢化など労働力の減少が懸念される状況にあり、あらゆる面で生産性を上げていくべき局面にあります。しかしながら、各種調査結果によると、日本のデジタル活用度やデジタルニーズ充足度は、世界各国のうち20位台と遅れをとっており、危機的状況にあると考えています。

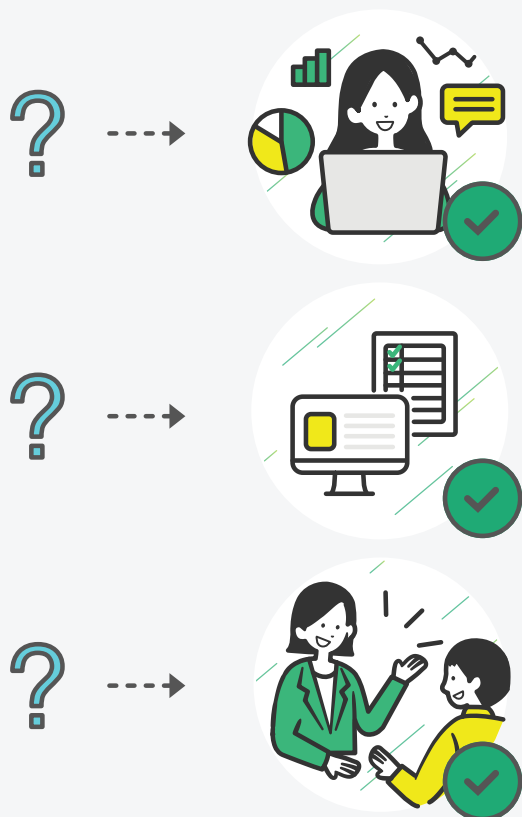
この課題感、私たちがこれまで行政機関や観光協会・DMO、観光産業をはじめとした民間企業の皆さま向けに、Web・デジタルマーケティングの各種ソリューションを提供してきた経験から目の当たりにしてきたことでもあります。多くの地域・企業で、Webやデジタルマーケティングの重要性はすでに理解されているが、Web・デジタル活用に関する人材育成の機会が少なく、戦略作りや効果的な手段の選択ができていないという課題があります。

私たちは、そのような課題を解決するべく、Web・デジタルマーケティング支援サービス「SURGE」を開発し、提供することにいたしました。



01

「SURGE」の特徴



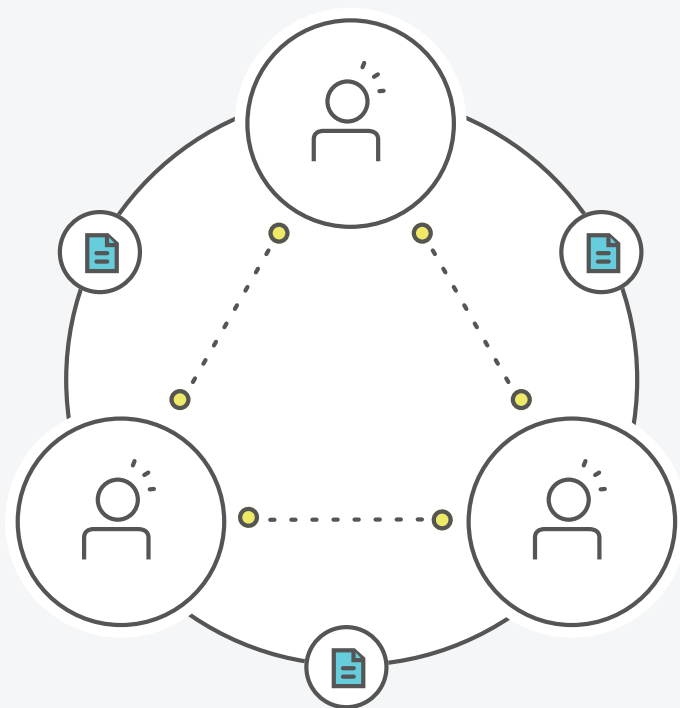
## オンラインでも、オフラインでも、 Web・デジタル担当者をサポート\*

※ P06から詳しく解説

課題に合わせて、3つのサポートから最適なものを選んで、使えます。

「この知識をつけたい」「業務を整理したい」「とりあえずプロに相談したい!」

といったさまざまな要望にお答えします。



## チームで学べる、 チームが育つ。

契約は組織単位。チームで課題と解決のノウハウを蓄積するサイクルが生まれ、チームが育ちます。役立ったコンテンツやツールを共有したり、全員でセミナーを受けたり、同じ知識や情報を共有できます。また、異動や担当者変更が発生した場合でも、オンライン上のコンテンツやツールを活用することで、スムーズに引き継ぎが行えます。



### オンラインだから、 いつでもアクセスできる

困ったとき、SURGEに来れば、  
いつでも解決方法を探せます。



### パソコン & スマートフォン どちらでもアクセス可能

スマートフォンからでもアクセスすることが  
できるので、ちょっと勉強したいときにも便利です。



### 現場で生きる

多くのWeb・デジタルマーケティング  
施策を実施してきたノウハウをもとに、  
本当に現場に必要な知識・ツールを  
提供します。



### 観光、インバウンドに強い

全国の地方自治体様や観光関連の案件に  
携わった実績を活かしたサービスづくりを  
しています。

## ＼ 随時開催のイベントにもご招待 /

SURGEをご利用いただいている方には、パネルディスカッションやセミナーなどのイベントに、無料でご招待します。

詳細は都度メール等でご連絡いたします。

02

3つのサポートについて

オンラインでも、オフラインでも、Web・デジタル担当者をサポート。  
「知識をつけたい」「業務を整理したい」「とりあえずプロに相談したい!」  
といったさまざまな要望にお答えします。



01

知識をつける  
学べるコンテンツ



02

業務を効率化する  
便利なツール



03

困った時に頼れる  
直接話せるアドバイザー





# 01 知識をつける 学べるコンテンツ

「動画系e-learningは時間がかかる...」

「ブログで見つけた情報って正しいの？」

「前に買った本を読んでも情報が古い...」

そんな現場の課題から、学べるコンテンツでは、Webサイトの制作、

SNS活用、広告配信、データ分析などに活かせる知識を集約。

基礎から体系的に学ぶことも、業務で困ったときにさっと調べることもできます。

## 01. 学べるコンテンツ

学べるコンテンツはWeb・デジタルマーケティングに関わる方々への課題解決の役に立つ情報やノウハウを掲載しています。

スライド形式なので自分の都合にあわせて学ぶことができ、またその情報を素早く閲覧することが可能です。



### コンテンツ例

- ✎ デジタルマーケティングとは?
- ✎ はじめてのウェブ広告
- ✎ はじめてのウェブサイト分析
- ✎ はじめてのウェブサイトセキュリティ
- ✎ ソーシャルメディア事情(SNS事情)
- ✎ 中国のインターネット事情
- ✎ 実は知らない!インターネットの仕組み
- ✎ 「ウェブ仕様書を作りたい!」理想のRFP(仕様書)の書き方
- ✎ アプリ制作で気を付けよう
- ✎ ウェブマーケティングよくあるNG(事例)集
- ✎ GDPR(EU一般データ保護規則)とは?
- ✎ それ伝わってる?!「翻訳」ということ





## 02 業務を効率化する 便利なツール

「サーバー情報、ログイン情報、広告設定...必要な情報がありすぎて一元管理できない...」

「毎月のアクセス解析レポート作成に時間がかかる...もっと簡単にできないの?」

「担当者によって知識レベルがバラバラで、クオリティに差が出てしまう...」

そんな現場の課題から、便利なツールでは、

Web・デジタルマーケティングを効率化できるツールやフォーマットを提供。

Web・デジタルマーケティングの担当者やチームの負担を、ぐっと軽減できます。











## 02. 便利なツール

プロのデジタルマーケターが実際に使っている、便利なツールを使い方も含めてご紹介。

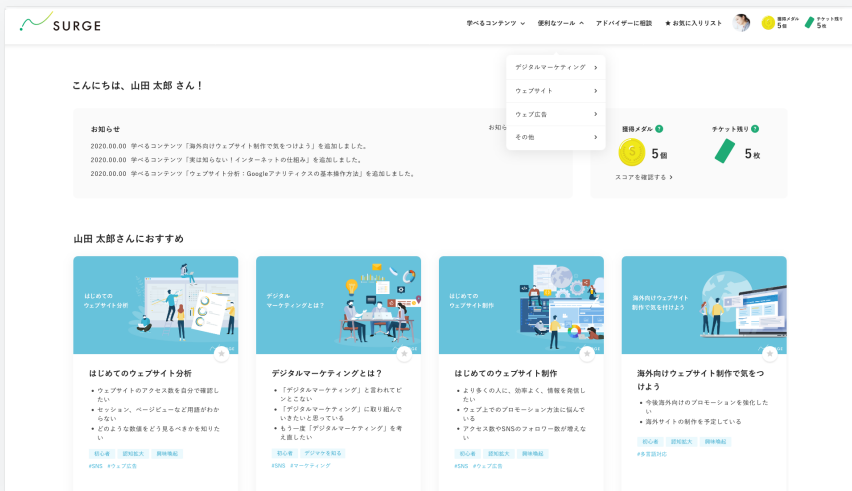
プロモーションや制作、分析まで、あらゆる業務が効率化できます。

No	シート名	内容
1	<a href="#">プロジェクトコンセプト</a>	本プロジェクト実施の背景、達成したい成果、ターゲット、KPI
2	<a href="#">基本要件</a>	対象OS、ブラウザ、デバイス・OS、開発言語、CMS、AMP、アクセシビリティ、各種レギュレーション、
3	<a href="#">セキュリティ要件</a>	システム（CMS）・管理画面要件、実装セキュリティ対策、監視設定
4	<a href="#">保守運用要件</a>	保守範囲、運用範囲、体制、対応時間
5	<a href="#">インフラ要件</a>	利用サーバ、サーバ環境、ドメイン、SSL証明書、CDN
6	<a href="#">スケジュール</a>	スケジュール・タスク管理
7	<a href="#">コンテンツ基本設計</a>	理想の情報接触パターン、情報接触後の理想の表層化感情、カスタマージャーニーマップ、コンテンツ重要度
8	<a href="#">ディレクトリマップ</a>	サイト階層構造、ページタイトル、パス、ページタイプ、テンプレートID、ワイヤー・デザイン情報
9	<a href="#">機能要件</a>	機能要求、実装方法、画面区分別詳細
10	<a href="#">フォーム仕様書</a>	フィールド名、フィールド形式、バリデーション、自動返信・管理者宛メール仕様
11	<a href="#">プラグイン・API・外部サービス</a>	使用プラグイン・API・使用外部サービス
12	<a href="#">品質管理</a>	検証環境、検証範囲、検証方法
13	<a href="#">リリース要件</a>	リリース日時、リリース手順、担当
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

### ツール例

-  デジタルマーケティング:コンセプトシート
-  デジタルマーケティング:KGI・KPI設定シート
-  ウェブサイト:RFP記載内容チェックリスト
-  ウェブサイト:プロジェクトコンセプトシート
-  ウェブサイト:インフラ要件シート
-  ウェブサイト:ウェブアクセシビリティ達成基準チェックリスト
-  ウェブサイト:翻訳対応シート
-  ウェブサイト:レポートフォーマット
-  ウェブ広告:ウェブ広告用語集
-  ウェブ広告:Facebook広告配信設定チェックリスト
-  ウェブ広告:Google広告配信設定チェックリスト
-  インフラ系アカウント管理ツール

## 02. 便利なツール



項目	内容
セッション数	100
ページビュー数	200
滞在時間	00:01:30
コンバージョン率	5%
...	...

### ● 利用方法

#### 1 使うツールを選ぶ

カテゴリから絞り込んで探すことができます。使い方が難しいものは、関連コンテンツで使い方を解説しているので、コンテンツを確認しながら使ってみてください。

#### 2 ツールを使う

##### オンライン上で使うもの

クラウドサービスを利用したものや、外部のオンラインサービスの利用を紹介しているものもあります。

##### ダウンロードして使うもの

シート類はエクセルなどでダウンロードして使うこともできます。



## 03 困った時に頼れる 直接話せるアドバイザー

Web・デジタルマーケティングに取り組んでいるけれど、  
わからないところを相談する場がない...という声をよく耳にします。  
世の中には様々なサービスがありますが、それぞれのサービスのサポートはあっても、  
それらを俯瞰して何を選択すれば良いかというサポートは少ないでしょう。  
SURGEは、組織の中でWeb・デジタルマーケティングを担当される方と、  
テレビ会議や対面で「直接話す」ことを重要視しています。  
セミナーやワークショップの企画・運営もお任せください。

### 03. 直接話せるアドバイザー

#### 活用シーン例

#### 活用シーン01 Googleアナリティクスを設定したけど、必要な数値が取れてない!?



いろんなサイトで調べてみたけど、原因がわからない!  
プログラミングはできないから詳しいことはわからない...  
レポート提出期限直前でつまづいてしまった...



原因は設定ミス!  
画面を見ながらテレビ会議で教えてもらって初めて気づけた!

#### 活用シーン02 サイトリニューアルコンペ開催決定! 提案依頼書作成ってどうすれば?



提案依頼書(RFP)を書くのは初めてで不安。  
自分で調べて書いてはみたけど技術的な抜け漏れがないか...  
いい提案がもらえる書き方を知りたい!



自分で書いたものを添削してくれた!  
コンペに審査員として参加してもらうこともできるらしい。  
プロ目線、社外目線も必要そうだしお願いしてみようかな。

#### 活用シーン03 組織内のWeb・デジタルマーケティングの知識レベルを揃えたい!



Web・デジタルマーケティングの導入が決定!  
活用していくためにはチームの協力が不可欠だけど、  
リテラシーがバラバラで困ったな...



基本知識が丸ごとわかるセミナーを開催してくれた!  
事前ヒアリングもしっかりしていて、自分たちにあった  
内容で助かった。チームが同じ方向を向くことができて安心。



## 03. 直接話せるアドバイザー



The screenshot shows the SURGE website's ticket application form. The header includes the SURGE logo and navigation links. The main heading is "チケット利用申請フォーム". Below the heading, there is a brief instruction in Japanese. A section titled "利用したいチケット内容を選択してください。\*" contains two rows of radio button options: "訪問", "セミナー", "ワークショップ", "レクチャー", "個別相談" in the first row, and "オンライン", "セミナー", "レクチャー", "ビデオ相談", "メッセージ相談" in the second row. Below this is a text input field with the label "具体的な希望内容について教えてください。\*".



### ● 利用方法

#### 1 SURGE内のフォームから連絡

SURGEの「アドバイザーに相談」メニューのフォームから、ご相談内容を入力し、送信していただけます。

#### 2 担当から連絡

##### 1. アドバイザー相談受付担当から連絡

ご相談内容を受付担当にて確認し、内容に応じた詳細のご案内を行います。ご案内した内容にて承諾いただけましたら、アドバイザーをアテンドします。

##### 2. アドバイザーから連絡

アテンドしたアドバイザーより改めてご連絡いたします。

03

SURGEの機能

SURGEには自分のレベルを測り効率的に学べる機能、理解度を確認する機能、検索やお気に入りなどの便利機能も揃っています。

組織で学ぶための機能も充実。継続利用しやすい仕組みがあります。



### 診断機能

サービス利用開始時には、数問の質問に回答していただくだけで、現状の課題に合わせた最適なコンテンツをお教えます。



### テスト機能

コンテンツの最後には、理解度を測るテストを用意。活用していただくことで、学びをより深めることができます。



### リクエスト機能

お使いいただく中で「もっとこういうコンテンツやツールがほしい!」などのご要望をお伝えいただくフォームを用意。みなさんの声を反映したより充実したサービスを目指しています。



### お気に入り機能

コンテンツやツールにはお気に入り機能を用意。自分に必要なものをお気に入りしていくことで、いつでもすぐにアクセスできます。



### 検索機能

目的、ソリューション、レベルなどのカテゴリから検索できます。体系的に学ぶだけでなく、業務で困ったときに、必要なコンテンツ・ツールをすぐ発見できます。



### 【管理者用】メンバーの進捗確認機能

各メンバーが受けたコンテンツのテスト結果について、管理者は一覧で確認することができます。メンバーの進捗や理解度を把握することができ、メンバーの育成に役立ちます。

04

プランについて

## 01. プラン内容

Basicプラン・Standardプラン・Advancedプランの3プランからお選びいただけます。いずれのプランも初期費用はかかりません。

Standardプラン・Advancedプランは、付与される「チケット」を使ってアドバイザーに相談することができます。

Basicプランは「チケット」は含まれませんが、相談ごとに別途費用にて、セミナーやテレビ会議でのアドバイスを受けることができます。

(※価格は税抜です)

	Basic (4万円/月)	Standard (6万円/月)	Advanced (10万円/月)
直接話せるアドバイザー	△	○	◎
付与チケット数	0	20枚/年	70枚/年
学べるコンテンツ	○	○	○
便利なツール	○	○	○

## 02. チケット利用

「アドバイザーに相談」のフォームから、ご相談内容を送信いただきます。その後、受付担当者にてご相談内容にあわせたアドバイス形式と、使用チケット数をご案内します。アドバイス形式と時間による、使用チケット数の目安は以下の通りです。

		時間(目安)	使用チケット枚数(目安)
訪問	セミナー	1時間半/講座	15~20枚
	ワークショップ	1時間半/講座	15~20枚
	レクチャー	1時間半/講座	15~20枚
	相談	2時間まで/回	3~5枚
オンライン	セミナー	1時間半/講座	10~15枚
	レクチャー	1時間半/講座	10~15枚
	テレビ会議相談	1時間半まで/回	1枚

※交通費・宿泊費・会場費は、別途費用または相当額分のチケットを使用することもできます。

※チケットをすべて使用した場合でも、相談ごとに別途費用にてアドバイスを受けることができます。

※チケットの有効期限は、契約開始日から終了日までの1年間で、次年度にチケットの持ち越しはできませんのでご注意ください。

## 03. ご契約について

1プランのご契約で、10アカウントまで利用が可能です。

組織に紐付いたプランを契約し、個々のメンバーにアカウントを発行する形となっているので、管理しやすい形態です。

※11個以上のアカウントをご希望の場合や、団体・協会等を窓口として複数の企業・組織で共同利用をご希望の場合には、ご希望の利用形態に合わせたプランをご用意します。

※SURGE導入に際し、助成金が受けられる可能性があります。詳しくは厚生労働省のサイト (<https://www.mhlw.go.jp>) でご確認ください。

### ○ 契約期間について

1年契約となり、契約終了日の2ヵ月前までに解約の申し出がない場合、自動更新になります。

### ○ お支払い方法

年間の利用料金を一括で、銀行振込にてお支払いいただきます。  
申込書に記載いただく請求先に、請求書をお送りします。

### ○ 請求日／お支払い期限について

請求日は、契約開始月の月末日となります。  
契約更新時は、契約更新日の前日となります。  
お支払い期限は、請求日の翌月末日となります。

### ○ 導入の流れ

まずはお電話かご訪問にてヒアリングし、最適なプランをご提案いたします。  
ご契約後、Eメールにてアカウントをご連絡し、ご利用を開始いたします。  
ご利用開始後は定期的にサポートメールをお送りいたします。

05

運営会社について



## 01. 運営会社概要

会社名	株式会社ディアライブ(DAY ALIVE Inc.)	
所在地	・京都オフィス 〒600-8106 京都市下京区五条通烏丸西入醍醐町290番地 京都烏丸五条ビル4階	・東京オフィス 〒140-0001 東京都品川区北品川1丁目8-12 アールビル3F
URL	<a href="https://dayalive.jp/">https://dayalive.jp/</a>	
設立年月日	2011年7月14日	
代表者	代表取締役 今西 建太	
資本金	12,100,000円	
事業内容	Webプロモーション事業・Webメディア事業	
主要取引先	内閣府／京都府／京都市／京都市観光協会／京都文化交流コンベンションビューロー／大学コンソーシアム京都／京都市国際交流協会／京都大学／京都商工会議所／森の京都地域振興社／宇治田原町／大阪府／神戸市／奈良市観光協会／橿原市／大津市／びわ湖大津観光協会／彦根観光協会／水郷三都観光推進協議会／飛越能経済観光都市懇談会／岐阜滋賀京都連携協議会／三重県観光連盟／徳島県／中国運輸局／山口県／長門市観光コンベンション協会／隠岐観光協会／熊本県／日本コンベンション協会／日本コンベンションサービス／大谷山荘／京阪ホテルズ&リゾート／アングホテルズ／阪急阪神不動産／八清／デロイトトーマツコンサルティング／ぐるなび／ミラック／ゼロ・ウェイストアカデミー／(敬称略、順不同)	

## 02. お問い合わせ

お電話でのお問い合わせ

東日本: TEL. **03-5781-6767**  
西日本: TEL. **075-754-8873**

メールでのお問い合わせ

**contact@surge.onl**

土曜、日曜および祝日にいただいたお問い合わせへの返信は「翌営業日」以降となります。  
お待たせいたしますが、何卒ご了承くださいませよう、お願いいたします。

わかる、繋がる、広がる。

